

♡♡文庫あれこれ♡♡

☆アートフェスティバルに参加してみました。いつものみなさんに加えてフェスティバルを見に遠方からやってきた方々に、この高原にこんなちっちゃな図書館があるよ、たくさんの人たちが楽しく過ごしているよ、とお知らせしたくて。期間中今のところ、あいにくのお天気ですが、何人の方が立ち寄ってくれています。☆さて、お知らせしたように、ふたつの展示をやっていますが、そのひとつ、『図書館を使った調べる学習賞コンクール』の入賞作品にこの大室高原にあるトンボ玉工芸館が載っていました。袖ヶ浦市の小学6年積田真由美さんが夏休みに「ガラスの魅力」を追って伊豆をめぐる調べた力作です。とても嬉しい遭遇で、工芸館にお知らせしちゃいました。☆私は横着で何かに興味を持ってあとで、あとで調べよう、とそのままになってしまいがちですが、文庫のNさんは即実行されます。昨日も貸出作業のあいま、調べ学習一般の部作品を熱心に見ておられたので、そのうち、ここ大室からコンクール応募作品が生まれるかもしれません。☆手作り絵本も即出版してたくさんの子もや大人に見てほしいものばかり。描いた方々のやさしさが伝わってきます。☆昨日はふたつ見学してきました。「飛ぶ魚」では、大槻あかねさんの針金？の人形が動いて起きるおもしろい「あ」と「けいとだま」の原画（現物）展をみました。日常にこんな楽しい世界があることを思い出させてくれました。早速文庫に入れました。飛ぶ魚は福音館書店のこどもの友に関わっている方が主催です。☆「布の樹」はホーッとため息のするキルトの世界。赤いリングに切った紙に来館者の名前を書いて大きなベンジャミンの木の枝にそれぞれがかけるのがとてもうれしい。布の樹さんが一針一針縫われた、天井からさがっているすばらしいキルトに、昔アメリカで母から嫁ぐ娘に何代にもわたって伝わっているのよと見せてもらったベッドカバーのキルトを思い出して、あたたかい心になって帰りました。☆みなさんは、バターがなくても暮らせませんか？東京でもここ伊豆高原のお店でも突然消えてしまったバター。ついに、ここはIさんおすすめのパンやさんよ、と入ったお店に貼紙が。今月いっぱいまで当分お休みと。ご主人に聞くとバターでした、原因は！☆文庫初日10日夕には、若葉のころのおはなし会がありました。雨が降って足元が悪かったからでしょうか、参加くださったのはおふた組のご夫婦とあと数人でしたが、しっとりした雰囲気でのよいひとときがもてました。☆一週間開いています。お天気なら、今日からバザーもはじまります。友の会にお世話になります。08.05.12（西村）

“ “これからの催し物のお知らせ” ”

5月アートフェスティバル参加

文庫開館 10日～18日 10時～15時

→展示会（10～18日）

手作り絵本\*調べ学習賞コンクール優秀作品

★海の日のおはなし会★

7月20日(日)夕刻から 伊豆高原駅

★子どものためのおはなし会（文庫開館記念）

7月21日(月)朝10:30～ 沙羅の樹文庫

★8月は8、9、10日の3日間、30、31日の2日間の計5日間開館の予定です。

☆☆今後の開館スケジュール☆☆

◆6月は14日(土)、15日(日)です。

◆7月は19日(土)、20日(日)です。

♥7月21日(月)はおはなし会（文庫開館記念）だけで、貸出返却はありません♥

◆文庫の時間：土曜日は午後2時～5時、日曜日は午前10時～午後3時

◆毎月開館日の日曜には、「子どものための小さなおはなし会」があります。

午前10:30～11:00

♥文庫開館日は毎月、第3日曜とその前日の土曜日の2日です(従って第3土曜日ではなく第2土曜日ということもあります)。

《楽しんで読み聞かせ・頑張っておはなし》  
みんなで勉強会

★6月は14日(土)午前11時からです。  
みんなで楽しんで練習しています。

# 沙羅の樹文庫便り

No.21

(2008年5月号)



くだもの（平山和子作 福音館書店）

(文庫の河津桜にちいさなさくらんぼが実をつけています。この絵本は小さなこどもがだいすき!)

野も山も新緑、さわやかな季節ですね!

5月も中旬にさしかかり、このところ、あいにくお天気には恵まれません(雨に濡れた緑も風情あり)が、緑の木々が発散する生気をたくさん吸いこみましょう。そして気の置けない人たちとの団欒。つかの間のひとときをこの緑に包まれた文庫で楽しんでください。

## 紹介・子どもの本 大人の本

### ★会員から会員へおすすめの本★

(文庫の棚の本を紹介していただいております。)

『ルリユールおじさん』(伊勢英子作 理論社 2007)

「ルリユールおじさん」

わたしが最初に本をえらぶ時、『ルリユールおじさん』にした理由は、この本の絵がとてもすてきだからです。ちょっと中のページを見ていたら、フランスのパリの町なみの絵がきれいだったのです。

ソフィーの大切にしていた本がこわれて、それを直してくれたおじいさんのお話です。ルリユールというのがフランスで本を直す仕事をしている人のことだと知り、そんな仕事があることを「いいな…」と思いました。

一さつの本を大切に、こわれてしまってもまた直してつかうことの大切さを知りました。日本にもルリユールおじさんみたいに本を直してくれる人がいたら会ってみたいです。(稲垣菜里)

★まりちゃんは、新4年生。すてきなルリユールおじさんの絵も描いてくれました。文庫にかざっております。

## 新刊・新入庫の本

一週間開館ということで、今月は頑張って新刊をたくさん購入しました。どうぞ楽しんでください。新しく入った本からタイトルだけちょっとご紹介。

### 子どもの本

#### 絵本

『機関車シュッポと青いしんがり貨車』『わにわにのおでかけ』『おひさまいろのきもの』『ちいさなあなたへ』『トコトコさんぽ』『虫のくる宿』『おしり』『干し柿』『わすれんぼうのねこモグ』『かさどろぼう』など

#### 読み物

『ハリーとしわくちゃん団』『ふしぎなロシア人形パーバ』『月明かりのお話集』『リバウンド』『白いキリンを追って』『そのぬくもりはきえない』『西95丁目のゴースト』

など20冊 ★2007のお薦めの本第2弾ほかです。

### 大人の本

『須賀敦子全集 1~2』(全冊入荷)『私の古い構え』『日と月と刀 上下』『愛しの座敷わらし』『羊の目』『水曜日うそ』『星に降る雪/修道院』『光の指で触れよ』(先月号紹介本)『菜種晴れ』『踊る陰陽師』『野生の樹木園』など話題本多数。

★すでに借り出されたものもあります。その場合は、予約をかけてください。

## ふたつの展示会を開いています

### ★「図書館を使った調べる学習賞コンクール」 入賞作品展★

このコンクールは、平成8年からNPO図書館の学校と(財)日本教育振興財団が、全国規模で続けているコンクールです。今回、このコンクールの優秀作品の複製を主催者から借り出して、みなさんにご覧いただきます。総合学習、調べ学習ということばはご存知と思います。これらの作品は、調べることに興味をもった子ども、大人が、自分の目、足で調べた得たことを、図書館にある資料で確かめながら、自分の推論を結果に結びつける行程を、図や写真、絵を使って表現したものです。図書館界、出版界、教育界の方々の審査により、優秀作品が決められます。厳選30点です。

調べ学習の楽しさを、これらの作品から汲み取ってみなさんも体験学習、図書館を使った学習に関心をもっていたらなと思って実施しました。

小学校に入ったばかりの小さい人からお仕事を退かれた方まで、ぜひ一度展示作品を見ていただきたい、それぞれの作品を見ると、自分もやってみようと思われるに違いありません。このコンクールの応募要項もあります。

### ★「手作り絵本」の展示★

手作り絵本サークル「まめの木」の方々の作品を展示しています。「世界でたった一冊の手作り絵本を作ってみませんか」という講座に参加した方々から生まれたグループです。25年も続いているそうです。子どもと絵本を読んでそれがきっかけで生まれた作品もたくさんあります。すばらしい作品ばかりです。サークルのおひとりが沙羅の樹の会員だったことからこの企画が実現しました。場所の関係上、30数点しか展示できませんでした。

## ♡ひととき コーナー♡

### 須賀敦子さんを

### 読んだことがありますか。

先日仲間とおしゃべりをしていた時に、たまたま沙羅の樹文庫に入ったばかりの、須賀敦子の全集の一冊を読んだお友だちが、「良かったわよ」と話しかけて下さった。私は、周りの人たちは当然彼女を知っているだろうと思っていたので、「読んだ事ある？」となげかけてみた。6人のうちで、それを読んだばかりの彼女と私以外には、「名前も知らない」との答えにちょっとびっくりした。そして私自身は、亡くなられた時には、随分話題になったようにも思っていたけれど、つい最近亡くなったばかりのように思っていた人が、なくなって10年経っていること、またふだん本をよく読んでいらっしやるような人でも、見過ごしてしまうことも多いのだと、改めて思った。

そうして、少し前に読んだ「荒川洋治」さんの本の中に、年をとったら「人のための読書もいい」というようなことをみつけたことを思い出した。

人に本を勧めるのはとても難しいことだ。「何かいい本ありますか？」と聞かれれば、「こんなのどう?」「あれは?」と口に出るけれど、そのお人柄をよく知らない人にあれこれ言うのはなかなかできにくい。でも「荒川洋治」さんは、ある程度の年になったら自分が読んでよかった本は、どんどん人にすすめてあげよう、と言っている。今回私は、こんなすばらしい人を知らずにいる人がいるー

♡♡今回もたくさんの児童書を寄付いただきました。♡♡  
広瀬恒子さん、佐藤涼子さん、ありがとうございました。